

氏名	資格登録番号	業績に対する寄与割合(%)	所属先(会社名、組織名等) 所属する土壤医の会(※入会している場合)
〇〇〇〇〇	M17054321	100%	◇◇◇◇◇◇◇◇株式会社 ●●●土壤医の会

※取組み内容を登録者複数名で行った場合は、改行して連名にしてください。

## ■作物生育改善関係の取組み内容

※赤字は必須項目です。

1. テーマ名(必須): パラソイラによるネギ畑の排水改善対策の実証

2. テーマの 카테고리(必須):

下記①～⑥に当てはまるものを選んでください(複数選択可)。該当しないものは削除してください。

④ 現地実証調査による成果(排水対策、資材等の効果)

3. 実施期間(必須): 2021年 4月 ～ 2022年 7月 (1年3ヶ月)

4. 取組んだ目的や背景(必須):

ネギは湿害に弱く、産地では頭を悩ましている。ネギ産地にあるA産直センターの大規模農家B氏とともに、心土破碎機で一般的なサブソイラより強力な効果のあるパラソイラにより代表的圃場で改善効果を実証してみることにした。

5. 実施場所や連携協力した機関等の名称(必須):

●●県Z市 ◇◇◇◇農機販売会社

6. 取組み内容(必須)

大規模農家B氏とつながりのある地元の農機販売会社の協力によりパラソイラを借用することができたので、大規模農家B氏の大区画圃場のネギ畑(排水不良圃場)で実証してみた。

実証試験は、大区画ネギ圃場の約半分の区画をパラソイラで施工し、残り半分は慣行栽培とし、施工翌年にネギを栽培して生育状況の比較を行った。



(左写真)対象圃場でのパラソイラ施工状況



(右写真)パラソイラ



(左写真)対象圃場でのパラソイラで施工した区画のネギの生育状況。順調に生育。



(右写真)パラソイラで施工しなかった区画のネギの生育状況。湿害にあつて生育不良

---

## 7. 主な成果（必須）

パラソイラの排水改善効果はサブソイラよりも大きいことがわかり（大規模農家 B 氏はサブソイラを持っている）、サブソイラで排水改善が十分でない圃場で活用できることが明らかとなった。

---

## 8. 成果の普及（任意）

---

## 9. 今後の予定

排水対策で悩んでいる他のネギ農家に普及していきたい。

---